

分析結果報告書等の作成・分析結果の提出時の注意事項

1 報告書等作成時の注意事項

下記の（１）～（４）を確認してから報告書等を作成してください。

- （１） 指定された分析法（公定法に準拠）で３回並行測定してください。
- （２） 分析結果の計算過程は、正確に記入してください。
- （３） 分析フロー又は標準作業手順書は、下記の点に留意して作成してください。
 - ア 前処理についても記載してください。
 - イ 測定条件を記載してください。
 - ウ 試料量を記載してください。
- （４） 測定チャートは、下記の点に留意して作成してください。
 - ア 標準液、試料、ブランクの測定チャートは、分析機器に付属したデータ処理装置から印字されたもの（印字できない場合は画面を写真撮影したもの）を提出してください。COD_{Mn}は不要です。
 - イ 単位を記載してください。

2 分析結果の提出時の確認事項

報告書等は、以下の項目を確認した後、提出してください。

（当研究所から提出を求めた場合を除き、報告書等の変更及び修正はできません。）

..... 確 認 事 項

- ☐ 提出する資料に不足はありませんか。
＜提出資料＞
 - ・ 報告様式（分析項目毎、必ず今年度の様式を使用してください。）
※電子ファイル（エクセル形式）を別途メールにて送付してください。
 - ・ 分析フロー又は標準作業手順書（分析項目毎）
 - ・ 検量線図（分析項目毎）
 - ・ 標準液、試料、ブランクの測定チャートの写し（分析項目毎）
 - ・ 技術認定結果通知用返信封筒（１枚）
（定型封筒に送付先を明記し、320円分切手を貼付したもの）
- ☐ データの様式への転記を誤っていませんか。
- ☐ ブランク補正、希釈補正、検量線（切片・傾き）は正確ですか。
- ☐ 計算式から定量結果が導き出せますか。
- ☐ 報告値は有効数字２桁（３桁目を四捨五入）で入力していますか。
- ☐ 分析フロー又は標準作業手順書は、上記「1 報告書等作成時の注意事項」の（３）に留意して作成しましたか。
- ☐ 測定チャートは、上記「1 報告書等作成時の注意事項」の（４）に留意して作成しましたか。